



指扇中だより



藍の花 アジサイ

= 自信と誇りに満ちた指中生 =

〒331-0078 さいたま市西区西大宮 3-31-1 電話 048(624)6234 FAX 048(624)2479

『ハートじかけのオレンジ』

校長 おおこうちのりかず 大河内 範一



ティモンディの高岸という人がいる。ゆっくりとした喋り方と大きなジェスチャーが特徴的なお笑い芸人だ。彼の出身校は高校野球では名門と言われている学校で、彼自身も野球部に在籍し、控え投手兼野手でレギュラーとして活躍した強者である。テレビ番組の企画では、今でも球速150キロを記録することもあるという、凄い身体能力の持ち主である。

彼には他にも特徴があって、スーツやシャツなど、いつもオレンジ色を身に付けている。彼のプロフィールを見てみると、オレンジ色好きは筋金入りだそうで、自宅に至ってはカーテンからベッドカバーまでオレンジ色なのだそうだ。彼にこのことを聞いたところ、「ビタミンカラーは見る人に元気を与えるから」と答えたとのこと。確かに色彩効果としては、オレンジはエネルギーと解放感を与えてくれて、人をポジティブにしてくれる色である。また、食欲増進の効果もあり、「社交的」「楽しさ」「喜び」などを与えてくれる色とも言われ、オレンジはいいことづくめなのである。

さらに彼のコメントにも特徴がある。「やればできる!」「あなたのこれからの成長に期待します!」というシンプルなものから、「ニコニコ笑顔でいれば転んでも立ち上がる。今日からみんな『七転び八百万起き』だ!」という訳の分からないものまで、実にポジティブで誰も傷つけることなく、とにかく前向きなことしか言わない。彼を見た時、最初はちょっとクセが強い人だなあと思っていたが、見続けているうちに、なんとなく元気が出てくる気がして、だんだんと心地よくなってきた。こんなふうに、芸風から私生活まで、常に人々を元気付け、優しく背中を押してあげることができる人って、本当に素敵だなあと思う。

さて、2学期が始まる。クラスでは仲間づくりが本格的になり、大切な時期になってくる。また、代替わりした部活動では心技体のバランスのとれたチームづくりを進めていく時期である。生徒一人ひとりが、他の人を思いやる言葉を選んだり、優しい表情を心がけたりしていけば、きっと素晴らしい集団になり学校全体がよい雰囲気になって、みんなが成長していくと思いますよ。

「さあ、指扇中の生徒諸君、そして家庭や地域の皆様。やればできる! これからも全員で応援し続けましょう!」【注:少しゆっくりめに読んでくださいね】